

JREU TOKYO 業務部速報



2026.06.09 No.050

発行：JR東労組東京地本 業務部

東地申第14号「上野統括センターにおける乗務ユニットの統合について」に関する解明申入れ団体交渉を行う(その②)

3. 施策実施に伴う田端乗務ユニット、上野乗務ユニット社員の異動等の有無について具体的に示すこと。また、社員の本人希望等の把握をどのように行っていくのか具体的に示すこと。
(回答)社員の運用については、就業規則に則り取り扱うこととなる。なお、引き続き社員の状況については、日頃のコミュニケーション等を通じて把握していく考えである。

組合	会社
今回の施策で田端の乗務員は全員上野に異動するのか？	必要な異動は今まで通り進めていく。上野以外に異動する方はゼロではないが、 基本的には上野に異動となる。
指導員、管理者は？	提案で示した通り、指導員の体制は基本変わらないが人事異動なので、 確定ではない。管理者の中では田端若しくは上野からの異動は発生すると想定している。
会社施策の為、本人希望を重視する面談は行うのか？	統合に伴っての面談はしない。これまで通りの春・秋面談と1on1ミーティング等で家族状況含めて把握していく。
本人希望把握を1on1ミーティングで行うのであれば、1on1をしっかり実施しているか把握をすること。	年に1回把握している。
統合後、要員にだぶつきがでる。上野の社員が玉突きで転動することはあるのか？	統合して、直ぐに田端の方が1人乗務出来るわけではないし、上野の方と乗務する事を理解している。 確定ではないが、上野の方を直ちに異動とは考えていない。バランスを見ながら進めていく。
発令とは別に、事業本部発足場面で社員が所属する事業本部、業務内容、執務箇所を事前に伝えると交渉で確認している。田端・上野の社員にも伝えるのか。	伝える。
いつ頃伝えるのか？	今までのケースであれば約 1カ月前。
このタイミングで上野に異動する事が判るでよいか。	その通りだ。

4. 田端乗務ユニットが担ってきた駅との兼務、融合行路について、今後も継続して担うのか考え方を示すこと。
(回答)引き続き、役割分担にとらわれない敗な働き方を進めていく考えである。

駅兼務について

組合	会社
上野の社員が田端の兼務先に行くことはあるのか？	あり得る。
統合後、上野社員は直ちに兼務はあるのか。	まずは線見指導を優先する。確認
7月1日以降、田端社員が線見になると、駅兼務が減るのではないか。	増減はあると思う。
駅の副長が乗務ユニットの副長兼務はあるのか。	直ちには出来ないが、ゼロではない。
駅主体で運転士を担う事はあるのか。	現行、駅主体で車掌兼務はある。今後増やしていきたい。

その③へ続く